

隔膜ポーラログラフ式
POLAROGRAPH with POLYMERIC

溶存オゾンモニタ

Dissolved Ozone monitor

ELP-200



3電極方式で電位が一定になるので測定が安定しているね!



オゾン水に水圧が無い場合は、別途ポンプが必要よっ!



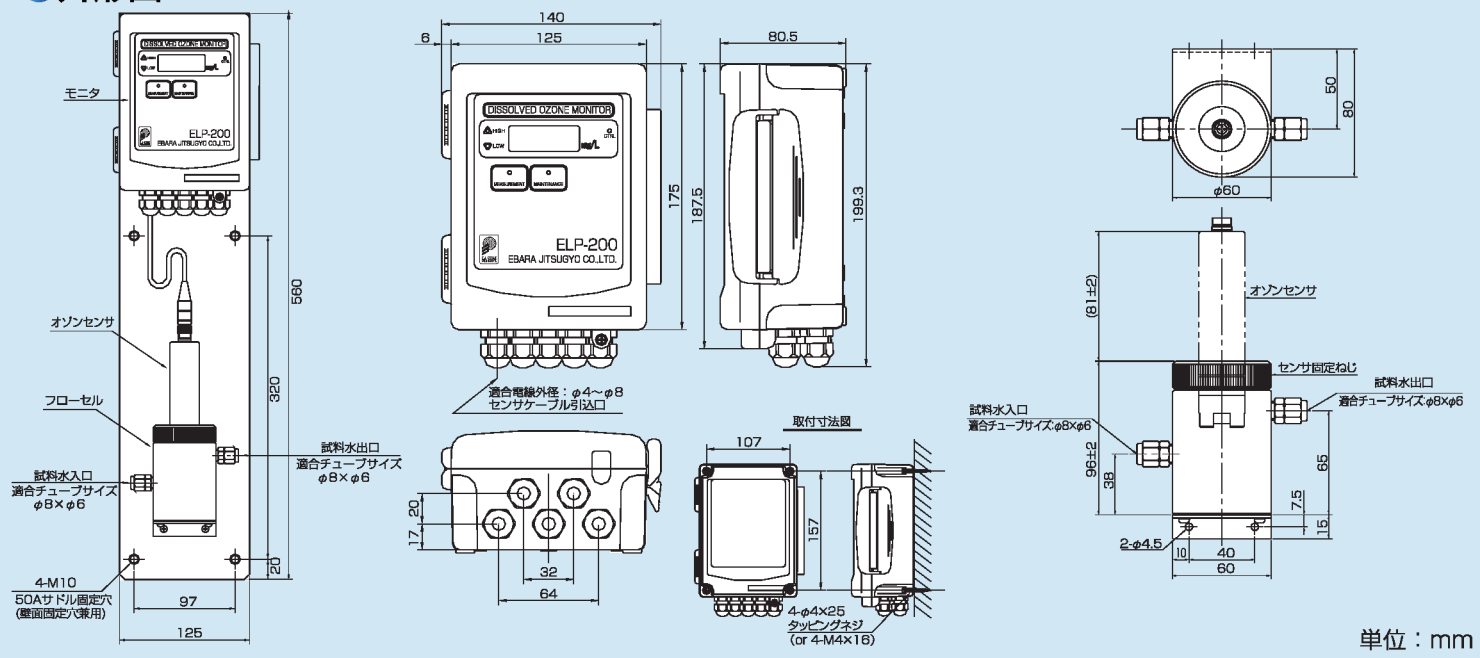
特長

ELP-200は試料水中の各種金属イオンや伝導度の影響を受けにくく、選択性に優れた隔膜ポーラログラフ方式のセンサを採用した、コンパクトな溶存オゾンモニタです。

ガス透過性のある隔膜を通して水中のオゾンを測定するため、残留塩素や溶存有機物などの影響を受けにくくなっています。濁水や海水中のオゾン測定はご相談ください。

また、3電極構成でセンサの経時特性を悪化させる電極反応副生成物の生成を大幅に抑制しています。

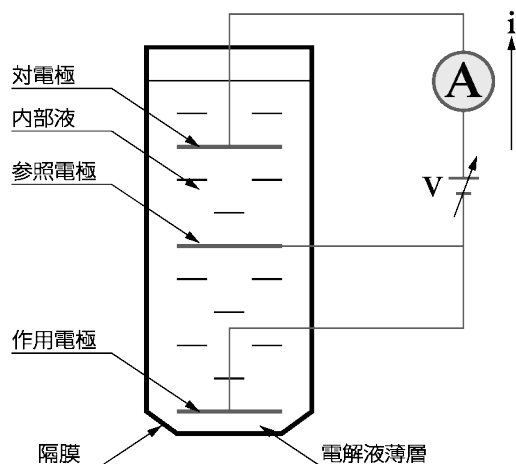
外形図



●原理

本器は電気化学分析法の中でも一般的で、多くの実績を有する隔膜ポーラログラフ式のセンサを使用した溶存オゾンモニタです。

オゾンは水中において溶存オゾンとして存在し、電極の先端に取り付けられたガス透過性の隔膜を通して電極内に入り、作用電極表面で還元反応が起こり、対極では等価な酸化反応が起こることにより、両極間にオゾン濃度に比例した電流が発生します。



●感度確認

初めて使用する場合には感度確認が必要です。また、測定を続けていると隔膜に汚れが付着したり電解液が消耗するため、測定精度を維持するには、電解液と隔膜の定期的な交換が必要となります。交換周期の目安は水質にもよりますが、1~2ヶ月程度です。

交換後は溶存オゾン濃度が比較可能な測定器で感度調整をしてください。

感度確認用で溶存オゾン検知器「検たろう」をご使用下さい。(オプション)

●仕様

型 式	ELP-200
測定原理	3電極式隔膜ポーラログラフ法
測定範囲	0~1 又は 0~10mg/L
表 示	0.01mg/L (0~1mg/Lレンジ) 0.1mg/L (0~10mg/Lレンジ)
試料水量	0.5~1.0L/min(この範囲の流量にて一定のこと)
精 度	±2.5%FS±1digit以下(但し、温度、流量、圧力一定)
電 源	AC100V~240V 50/60Hz 5VA
電流出力	DC4~20mA
接点出力	上限 a接点 1出力 下限 a接点 1出力 ヒステリシス制御 a接点 1出力
水 温	5~30℃(凍結なきこと)
使用環境	5~40℃、90%RH以下(結露なきこと)
設置方法	壁面取付、または50Aパイプ取付 (排出口は必ず大気圧と同じにすること)
配管接続	外径8mmチューブ用SUS継手



検たろう(型式: CX-100II)



荏原実業株式会社 計測器・医療本部 計測器営業部

<http://www.ejoo.com>

□東日本営業課 ej-ozone@ejk.co.jp
〒215-0033 川崎市麻生区栗木2-3-12
環境計測技術センター
TEL: 044-981-0560
FAX: 044-981-0561

□西日本営業課 ozon-osaka@ejk.co.jp
〒541-0046 大阪市中央区平野町3-2-13
平野町中央ビル5F
TEL: 06-6231-3528
FAX: 06-6231-2929

※カタログに記載されている仕様は改良のため予告なく変更することがあります



EOS-T432-1-030-01

